

税理士みむらの

プチ経営塾

プレジデントより

一瞬で価値を伝える 新素材の眼鏡フレーム



堀川 馨 会長

プロフィール

1934年6月 福井県生まれ 1959年 滋賀大学経済学部卒業
 繊維商社を経て 1961年 兄が経営する眼鏡フレームの部品メーカー、堀川製作所(現ホリカワ)に入社
 1968年 (株)堀川製作所に法人改組、社長に就任
 1975年 眼鏡フレームの販売会社シャルマン眼鏡設立
 1995年 シャルマングループの会長に就任
 2007年4月 (株)シャルマン代表取締役会長に就任

ブランド名のシャルマンとは・・・フランス語で「魅力的な」という意味を持つ「charmant」に由来します。

世界初の快拳「エクセレンスチタン」

チタンという素材は、強度、軽さ、耐食性を備え、さらにニッケルを含まないので、眼鏡のみならず様々な分野で活用されている金属です。

より掛け心地のよいメガネを提供する為、チタン加工技術をはじめとし、さまざまな研究を重ね素材そのものから開発することが必要であると考え、金属研究の世界的権威である東北大学金属材料研究所とシャルマンの8年に渡る研究開発の結果完成した素材が「エクセレンスチタン」です。



四つの特徴

- **しなやかなバネ性**
(他のチタン合金以上のしなやかなバネ性により、包み込むようなソフトな掛け心地を実現)
- **形状記憶性**
(形状記憶性により、型崩れしにくく、購入時のホールド感が継続)
- **優れた加工性**
(形状記憶合金の加工性の悪さという難点の克服により、大きく広がったデザインを実現)
- **ニッケルフリー**
(ニッケルアレルギーの心配がない、肌にとっても優しい素材)

シャルマンが開発した「ラインアートシャルマン」



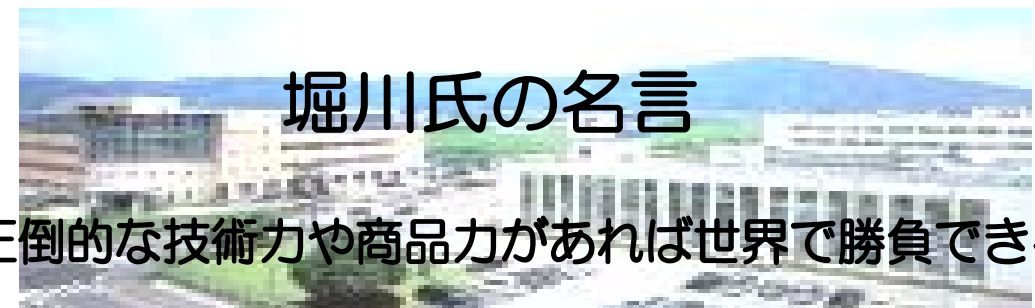
最大の特徴は、**一瞬で価値が伝わる**こと。かけていることを忘れさせるほど、軽くやさしく包み込むかけ心地は既存商品とは圧倒的に異なります。時間が経っても型崩れせず、しなやかなバネ性が持続し、ホールド感が保たれます。店頭での「一瞬の感動」を生むため、要した期間は8年間。価格は4万円台が中心。メガネフレームとして安くはありませんが、掛け心地の良さが人気を集めて、高価格帯のメガネとしては異例のヒットとなっています。

シャルマン成功のカギとは・・・

経営者自身と社員の**圧倒的な付加価値創造への執念**。いつでもあきらめない、勝手にダメだと決めない。

他社との優劣という相対価値より、**顧客満足という絶対価値を優先**し、顧客にとって都合が良ければ、不都合なことも実践する。効率やスピードも重要ですが、**限りなく理想を追い求める執念や忍耐の姿勢**が、結果として圧倒的な競争力に結びついています。

奇想天外なアイデアを生み出す開発集団でシャルマンの頭脳、「7人の侍」と呼ばれる社内きってのクリエイターを集めた部署があります。自由な発想で「新しいモノ作り」を行い、ヒットを連発しています。



限りなく理想を・・・

社員数10名に満たない小さな部品メーカーからスタートし、歴史と伝統のあるメガネ業界において、わずか30数年で世界のメジャー企業への仲間入りを果たしました。

1980年に初めて海外進出し、アジアや欧米を中心に世界100カ国で自社ブランドの販売をしています。

製品を作るための機械すら自社で制作するほどの高い技術力をもつシャルマンは、2012年から、メガネフレームの開発・製造で培ってきた最先端の素材開発や精密加工技術を活かし、チタン製品を中心とした先端医療機器の製造・販売を開始しました。眼科用医療機器の開発・販売から始まり脳神経外科、血管外科の医療器具も開発・販売しています。



会社の概要
 資本金 6億1,752万5,000円
 従業員数 665名
 売上高 194億円(2013年12月期)

事業所
 国内 東京他9か所
 海外 アメリカ、ドイツ、フランス、中国など主要国に販売拠点、80カ国以上へ販売